

雪による被害防止のために



■お問い合わせ
 税務住民課 住民生活グループ
 ☎4-2511 内線118
 ☆4-251103

北海道はこれから本格的な降雪時期となり、暴風雪や大雪の被害が懸念されます。

また、電線への着雪や強風、飛散物により電線が切断されることで停電が発生する事も考えられます。

天候や時間帯によっては、屋外へ出ることも難しくなりますので「自助」として、12月広報でお伝えしたように各家庭で停電や災害への備えをお願いします。



○冬期災害時に家庭で安全に過ごすために備えておいてほしい物

- ・ポータブルストーブ、使い捨てカイロ、アルミホイルブランケット、懐中電灯、携帯ラジオ、飲料水、非常食
- ・灯油は、各家庭にあるタンクからの給油も考えましょう。（冬期に限らず3日分の食糧は備えておきましょう。）



○家の中で安全に過ごすために

- ・気象情報に注意し、暴風雪が予想される場合は、無理に外出すると、「ホワイトアウト」に巻き込まれ自分の位置が分からなくなりま
- ・す。気象台から「数年に一度の猛吹雪」などキーワードを使った情報が出た時は、特に警戒が必要です

- ・FF式暖房機等を使用している場合は、給排気口付近が雪でふさがれると、一酸化炭素中毒の恐れがありますので、注意が必要です。



○除雪を行う時の注意点

- ・安全の確保のため、複数人で作業してください。
- ・もし、一人で行う場合は、家族や近所の人に声をかけてください。
- ・屋根の雪降ろしの際には、屋根の下を通行する人などに注意が必要です。



**暴風雪のとき
外で起きる危険なこと**

- 強い風で普通に歩けない。
- 思わぬものが飛んでくる可能性がある。
- 体温が急に下がり、気を失う。
- 真っ白で何も見えなくなり、自分のいる場所も分からなくなる。